

案件概要書

2019 年 4 月 23 日

1. 基本情報

(1) 国名：トルクメニスタン

(2) 案件名：課題別研修「中央アジア・コーカサス地域総合防災行政」

(3) 参加者：トルクメニスタン国防省職員 1 名を含む計 16 名

(4) 計画の要約：

防災及び災害軽減を主管する中央省庁及び地方自治体の防災分野における課題解決能力の強化、当該地域内の防災担当機関間のネットワーク形成の促進を目的として実施するもの。

2. 計画の背景と必要性

(1) 本計画を実施する外交的意義

我が国同様に自然災害が多発する中央アジア・コーカサス地域諸国において、防災及び災害軽減を主管する中央省庁及び地方自治体が、防災分野の課題解決能力を強化するとともに、同地域内の防災担当機関間のネットワーク形成を促進することは喫緊の課題である。そのため、2004 年から JICA 課題別研修「中央アジア・コーカサス地域総合防災行政」を中央アジア・コーカサス地域諸国の中央政府及び地方政府において防災行政を担当する一般行政官及び技術系行政官に対して実施している。

今般、本研修には、トルクメニスタン国防省非常事態・救助活動総局職員が参加した。同総局は、災害前のリスク軽減施策や防災教育の実施、災害時の応急対応、復旧・復興等を所掌業務とし、またトルクメニスタン防災に関する省庁や地方自治体等のステークホルダーの取り纏めを行う機関として、いわば我が国の内閣府政策統括官（防災担当）に相当する機能を持つ機関として、重要な役割を担っている。

さらに、トルクメニスタンは世界有数の天然ガス埋蔵量を有し、豊富な天然資源による外貨獲得により飛躍的な経済成長を遂げてきた。また、トルクメニスタンはアフガニスタン、イランと隣接するという地政学的に重要な位置を占めており、同国の政治的安定と経済的発展を支援していくことは、同国の開発課題の解決への寄与および二国間関係の促進に加えて、中央アジア地域全体の安定化の観点からも重要である。

(2) 当該国におけるガバナンスセクターの現状・課題及び本計画の位置付け

我が国は、トルクメニスタンの政治的安定と持続的な発展を重視しており、同国の対外的開放を促しつつ、同国と中央アジアの地域協力に資する開発計画を支援していくことを基本方針とし、(1) 防災を含む基礎社会サービス、(2) 環境、(3) 農業を支援の重点分野としている。本研修の実施は、上記(1)に該当する。

3. 計画概要

(1) 計画概要

参加国の防災分野における行政能力の強化、同地域内の防災担当機関間のネット

ワーク形成を促進することを目的として、参加者が、兵庫行動枠組（HFA）の優
先行動及び仙台防災枠組（SFDRR）に沿って自国の現状と課題を分析した上で、
本邦研修を通じて所属機関における防災体制の改善策を策定するもの。

（２） その他特記事項

特になし。

以 上